



ビジネス向け Dropbox のセキュリティと管理

Dropbox では、ユーザビリティと管理機能のバランスが取れたセキュリティをご提供できるように努めています。ユーザーエクスペリエンスを損なわずに、ビジネス向け Dropbox にファイルを安全に保管できるよう細心の注意を払っています。

セキュリティ

- 転送データの暗号化には、セキュアソケットレイヤ (SSL) /トランスポートレイヤセキュリティ (TLS) を使用しています
- Dropbox クライアントとホストされているサービス間で転送されるデータは、SSL/TLS で暗号化されています
- 保管データの暗号化には、256 ビットの Advanced Encryption Standard (AES) を使用しています

コンプライアンス

ユーザーに安心感をご提供できるよう、ビジネス向け Dropbox は SOC 1/2/3 および ISO 27001、EU セーフハーバー フレームワークに準拠しています。

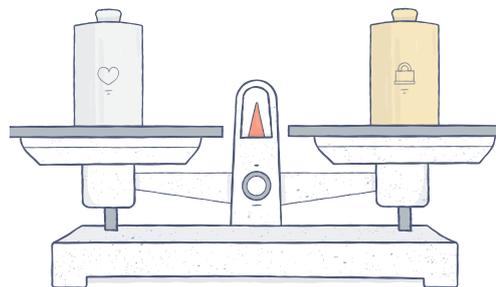


機能

- ✓ Active Directory 統合
- ✓ 遠隔削除
- ✓ アカウント移行
- ✓ ユーザーのアクティビティレポート
- ✓ グローバル共有権限
- ✓ 共有リンクにパスワードや有効期限を設定
- ✓ ウェブセッションやアプリへのアクセスを監視
- ✓ ログインのトラッキング
- ✓ 管理者が設定したパスワードのリセット
- ✓ 2段階認証

導入

安全なインフラストラクチャ、コンプライアンス、ロバスト性の高い管理機能は重要ですが、IT 部門が推奨するソリューションをユーザーが取り入れなければ意味がありません。チームメンバーが利用しやすい Dropbox を導入することで、管理者も今まで以上に管理機能を活用できます。



バランスの取れたユーザビリティと管理機能で
使いやすさを高める